

はじめに

みなさん、こんにちは。この冊子は複雑化する首都圏の鉄道網に着目し、それらの運転形態について解析したものをまとめました。会社間を直通する列車も、いまではかなり数があります。乗り換えなしでより遠くまで行けることは確かに便利ですが、都心をこえていく列車は自分の知らない場所が行き先になっていることも多いと思います。また、突然乗っていた列車の行き先や種別が変わることもあったりします。それらのメリット・デメリットを把握しておけば、鉄道を利用する上でも役に立つこともあるでしょう。ちょっとした豆知識を得る感じで、気軽に見てください。具体的な路線はもくじを参照してくださいね☆

また、相互直通を実施している**特急列車の特集**もあります。箱根や日光といった観光地へのアクセスに利用する列車ですね。これらについては少しだけ深くつっこんで、これまでの経緯や会社間の営業の扱いについても取り上げました。

さらに、**相互直通の歴史**もまとめました。これまでにどのような直通運転が実施されていたのかを、ここで一気に見てみましょう！

本文の内容に、路線名などの名称の統一がされてない部分がありますが、あらかじめお断りしておきます。

では、相互直通をたっぴいとお楽しみくださいませ☆

東工大鉄道研・相直種変チーム一同